

EDIUS 11 更新履歴

2024 年 10 月 22 日更新

Version 11.12.15602 Released 2024-10-22

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- プレーヤーとレコーダーを単一の NDI チャンネルでモニターするために、新しい NDI チャンネル"EDIUS - AUTOMATIC"を追加。(Workgroup 及び Broadcast のみ)
- NDI 出力のオン/オフを記憶できるようにするユーザー設定を追加。(Workgroup 及び Broadcast のみ)
※設定は [ユーザー設定] > [プレビュー] > [モニター] > [プロジェクト開始時に前回の NDI 出力設定を復元する]
- ピン上の収録中クリップに、"H"アイコンとプログレスバーを表示する機能を追加。
- ピンクリップ上に表示される青い点の視認性を向上。

Mync

- オフラインアセットを復元する機能を追加。
※既にデータベースに登録されているファイルを復元元ファイルとして指定することは現時点ではできません。
※詳細は[こちら](#)。
- プレビューペインで編集点を移動するためにショートカットキー"a"及び"s"を追加。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 収録中クリップのデュレーションがプロパティビュー上では更新されない。
- Mync や SDK でアセットに設定した In 点、Out 点やマーカーの位置が EDIUS では異なる位置に移動する場合があります。
※本修正の結果、以前のビルドの Mync や SDK で設定した In 点、Out 点やマーカーの位置が大きく変更される場合があります。
- ピンウィンドウの水平スクロールバーを使うと、ピンクリップの選択が解除される。
- 一部のドロップダウンリストでは、キーボードで操作した際にフォーカスされている項目がハイライトされない。
- ピンの内容が EDIUS の外部で変更された場合、その変更が EDIUS のピンウィンドウに反映されるまでに時間がかかる。
- 古い世代の EDIUS で保存されたプロジェクトの一部を開くのに失敗する。(SFDC00896663)
- エクスポート時、特に同じファイルに対し連続して上書きした際には EDIUS が強制終了することがある。
- [ピンへ追加]オプションを使用してタイムラインをエクスポートした際に、登録されたクリップのサムネイルが表示されない場合がある。
- インターネットに接続しているのに[アップデートの確認]に失敗する。
- 特定のプロジェクトでマッチフレームが動作しない。(SFDC00884173, 00889308)
- 古いビルドで読み込んだクリップのメタデータが、ピンウィンドウで正しく表示されない場合がある。
- WMA クリップに誤ったオーディオ波形が表示される。(SFDC00895467)
- 特定の MPEG2 Program Stream ファイル内のオーディオトラックが無視される。(SFDC00896470)
- 特定の条件下では、時折 MXF エクスポーターがエクスポートに失敗する。

Mync

- Mync や SDK でアセットに設定した In 点、Out 点やマーカーの位置が EDIUS では異なる位置に移動する場合があります。

※本修正の結果、以前のビルドの *Mync* や *SDK* で設定した *In* 点、*Out* 点やマーカーの位置が大きく変更される場合があります。

- 一部のドロップダウンリストでは、キーボードで操作した際にフォーカスされている項目がハイライトされない。
- [EDIUS で編集]コンテキストメニューでアセットから EDIUS のプロジェクトを作成した際、そのアセットがプロジェクトのビンに登録されない。
- プロパティペインでプロパティを変更すると、他のアセットを選択しても変更した値がプロパティペイン上に残る。(SFDC00896869)
- プロパティペイン内のカタログプロパティが正しく更新されない。
- 古いビルドで読み込んだアセットのメタデータが正しく表示されないことがある。
- 特定の MPEG2 Program Stream ファイル内のオーディオトラックが無視される。(SFDC00896470)

Version 11.11.15399 Released 2024-10-01

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウ内のクリップに、ソースファイルがプロジェクトフォルダー内にあるかどうかを示すためのインジケータを追加。
※各表示モードで表示されるインジケータの種類は以下の通り:
"クリップ"または"タイトル": クリップ名の右側に青い点
"アイコン"または"詳細": "プロジェクトフォルダー下に存在"カラムにチェックマーク
"サムネイル": インジケータ無し
- 分割された Canon XF-AVC S ファイル及び XF-HEVC S ファイルを 1 つのクリップとして扱う機能を追加。
- iPhone HDR ファイルを読み込む際に色空間"iPhone HLG"を自動設定する機能を追加。

Mync

- 分割された Canon XF-AVC S ファイル及び XF-HEVC S ファイルを 1 つのアセットとして扱う機能を追加。
- iPhone HDR ファイルを読み込む際に色空間"iPhone HLG"を自動設定する機能を追加。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- その PC で開かれたことのないプロジェクトを初めて開くと、空のビンが表示されることがある。(SFDC00895108)
- Mync タブのプロパティビューでプロパティが変更できない。(SFDC00896957)
- Mync タブで複数のクリップを選択すると EDIUS が強制終了する。(SFDC00897497)
- ソースファイルが非圧縮 RGB AVI ファイルの場合、非圧縮(RGB) AVI エクスポーターを使用したビンファイル変換やエクスポートが失敗する。

Mync

- 以前の Mync から移行したアセットの作成日が、移行した日の日付になる。
※データベースの移行を[ヘルプ]-[データベースの移行...]から再実行すると、それらのアセットの作成日が修正されます。

Version 11.11.15225 Released 2024-09-10

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- iPhone で撮影された HDR ファイル用に新しい色空間 "iPhone HLG" を追加。
※このカラースペースを iPhone HDR ファイルに自動設定する機能は近日提供予定。
- Mync 11 をアンインストールすることで Mync タブを除去できるように変更。

Mync

- iPhone で撮影された HDR ファイル用に新しい色空間 "iPhone HLG" を追加。
※このカラースペースを iPhone HDR ファイルに自動設定する機能は近日提供予定。
- 再生中の CPU 使用率を改善。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ビンウィンドウ内でコンテキストメニューが開いていても、キー入力が EDIUS 自体のショートカットキーとして扱われる。(SFDC00881900)
- 既定のエクスポーターの詳細設定が予期せず変更される。(SFDC00856975)
- オフラインクリップのソース ファイルが復元されても、クリップのサムネイルが再表示されない。(SFDC00890226)
- プロジェクトがチェックアウトされると Mync に表示される名前が汎用一意識別子に変更され、チェックイン後も重複したプロジェクトとして残る。
- [ENTER] キーでビンウィンドウのドロップダウンリストの項目を選択できず、[Windows] キーと他のキーとの組み合わせもビンウィンドウでは機能しない。
- [Root] フォルダーの外部にあるフォルダーが読み込まれない。(SFDC00894087)
※このようなフォルダーは現在の EDIUS では作成できません。
- EDIUS で現在のプロジェクトを閉じずに新しいプロジェクトを開くと、Mync に表示される現在のプロジェクトの名前が新たに開いたプロジェクトの名前で上書きされてしまう。
- 波形キャッシュを生成するジョブが進行中の場合、ビンウィンドウで作業中に稀に EDIUS が強制終了する。
- エクスポートするファイルのフォーマットが MXF の場合、"ファイルへ出力"ダイアログの"アンシラリーダーデータを除去"オプションが機能しない。(SFDC00891102)
- 再生や逆再生等を停止した際、NDI 出力が正しい静止画を出力する前に一瞬オーバーランする。

Mync

- [EDIUS で編集] で作成したプロジェクトが、EDIUS で保存した後も [プロジェクト] ツリーに表示されない。
- フルスクリーンプレビュー中に [ENTER] キーを押すと Mync が強制終了する。
- プロパティペイン上のテキストボックスで [Home] キーと [End] キーが機能しない。

Version 11.11.15046 Released 2024-08-27

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- クリップの読み込みが進行中でクリップの総数が増加している間、総数の横にロード中を示すマークを表示するように変更。
- Canon XF-AVC S 及び XF-HEVC S ファイルをサポート。

Mync

- Canon XF-AVC S 及び XF-HEVC S ファイルをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- [プロジェクトフォルダーへ転送] を実行したクリップのサムネイルがピンウィンドウで表示されなくなる。(SFDC00880710, 00887317)
- 現在のプロファイルを読み取り専用に変更した場合、既定のエクスポーターのリストを壊してしまう操作がある。(SFDC00853186)

Mync

- マウスカーソルがプレビューペインに移動すると、テキストボックスでの編集が中断する。
- 旧世代の Mync をインストールしたことがない PC で[データベースの移行]メニューが表示される。
- サムネイルペインにプロジェクト内のクリップが表示されている場合、画面ごとに表示するアイテム数の設定を変更しても反映されない。
- テキスト編集中に[ESC]キーを押すと Mync が強制終了する。
- フルスクリーンプレビュー時に表示されている画像を右か左にドラッグすると、黒い画像が表示される。

Version 11.11.15024 Released 2024-08-20

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウでのビデオクリップとキャプションクリップの結合をサポート。
 - 結合するには両者を選択し、それを右クリックして[キャプションの結合]を選択する。
 - 結合を解除するには結合されたクリップを右クリックして[キャプションの結合解除]を選択する。
- Blackmagic RAW SDK を v4.1 に更新し以下の機能を追加及び問題を修正。
 - Fujifilm GFX100S II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
 - Panasonic LUMIX GH7 及び G9II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
 - Blackmagic URSA Cine 12K LF 及び Micro Studio Camera 4K G2 をサポート。
 - Panasonic LUMIX GH5S 及び BGH1 で撮影された Blackmagic RAW ファイルのホワイトバランスコントロールを修正。
- Canon XF-AVC version 3 ファイルをサポート。
- Panasonic Semi-Pro Metadata v1.2 をサポート。

Mync

- Blackmagic RAW SDK を v4.1 に更新し以下の機能を追加及び問題を修正。
 - Fujifilm GFX100S II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
 - Panasonic LUMIX GH7 及び G9II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
 - Blackmagic URSA Cine 12K LF 及び Micro Studio Camera 4K G2 をサポート。
 - Panasonic LUMIX GH5S 及び BGH1 で撮影された Blackmagic RAW ファイルのホワイトバランスコントロールを修正。
- Canon XF-AVC version 3 ファイルをサポート。
- Panasonic Semi-Pro Metadata v1.2 をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- チェックアウトしたプロジェクトをチェックアウト元と同じ PC で開き保存するとチェックインできなくなる。
- プレーヤーでクリップの In 点もしくは Out 点を変更すると、正しくないクリップのデュレーションがピンウィンドウに表示される。

- XDCAM EX または P2 エクスポーターで[ピンへ追加]オプションを使用してタイムラインをエクスポートすると、ピンに登録されたクリップ名が正しくない。
- ビンウィンドウで一度に数百個のクリップをコピーした時、一部のクリップがコピーされない。
- 必要なデータのデータベースからの取得に失敗し、クリップがピン上に正しく表示されない。
- トンネルビジョンとトランスフォームフィルターの組み合わせを適用すると EDIUS がフリーズする場合がある。
- オフラインクリップを復元した後、クリップのサムネイルが再表示されない。
- インテル Quick Sync Video ハードウェアデコードが、特定のタイミングでスムーズでなくなる。
- H.264 m2t ファイルが読み込めない。
- Live Touch X で作成された MP4 ファイルを再生すると音声が歪む。(SFDC00891200)
- BWF フォーマットのオーディオファイルに設定した開始タイムコードが無視される。
- 特定の MXF ファイルをロードすると EDIUS が強制終了する。(SFDC00892405)
- ビンウィンドウ内で 貼り付け キーボードショートカット[Ctrl] + [V]が動作しないことがある。

Mync

- H.264 m2t ファイルが読み込めない。
- Live Touch X で作成された MP4 ファイルを再生すると音声が歪む。(SFDC00891200)
- BWF フォーマットのオーディオファイルに設定した開始タイムコードが無視される。
- 特定の MXF ファイルをロードすると Mync が強制終了する。(SFDC00892405)

Version 11.11.14734 Released 2024-07-09

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

*追加された機能はありません。

Mync

*追加された機能はありません。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 他の PC 上で作成されたプロジェクトをオープンすると、クリップのメタデータの一部と検索結果のフォルダーが失われる。
- ビンに数千個のクリップがあると、エクスポートジョブが「データが無効です」というエラーで失敗する。(SFDC00885734)
- 波形キャッシュを生成するジョブを一時停止できない。(SFDC00886396)
- MP4 ファイルのオーディオトラックの開始位置が最初のオーディオトラックと異なる場合、そのオーディオトラックが無視される。(SFDC00881472, 00882488, 00883536, 00888105)
- H.264 MP4 ファイルをエクスポートする際に、ファイルのフレームサイズがプロジェクト設定のフレームサイズよりも小さいと、出力されたファイルのビットレートが不必要に高くなる場合がある。(SFDC00879719)
- EDIUS が特定の MP4 ファイルの開始タイムコードを読めない。

Mync

- 波形キャッシュを生成するジョブを一時停止できない。(SFDC00886396)
- MP4 ファイルのオーディオトラックの開始位置が最初のオーディオトラックと異なる場合、そのオーディオトラックが無視される。(SFDC00881472, 00882488, 00883536, 00888105)
- Mync が特定の MP4 ファイルの開始タイムコードを読めない。

Version 11.11.14613 Released 2024-06-20

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビン及び Mync ウィンドウのプロパティビューに、複数選択されたクリップの以下のプロパティを編集する機能を追加。
 - リールネーム
 - フレームレート
 - フィールドオーダー
 - アスペクト比
 ※ Mync ウィンドウでは、プロパティが編集可能なのはライブラリで選択したもののみ。
- ビンの情報をインポート・エクスポートする機能を追加。
 - ※ 以前の世代の EDIUS からエクスポートしたビン情報もインポート可能。
- ビンウィンドウのパフォーマンスを、特にクリップを複数選択した場合について改善。
- RED V-RAPTOR をサポート。
- スプラッシュスクリーン上のプログレスバーの見やすさを改善。

Mync

- プロパティペインに、ライブラリで複数選択したアセットの以下のプロパティを編集する機能を追加。
 - フレームレート
 - フィールドオーダー
 - アスペクト比
 ※ "リールネーム"プロパティは既に編集可能。
- RED V-RAPTOR をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ドラッグアンドドロップでクリップをプレーヤーにロードし In 点や Out 点を変更しても、ビンウィンドウに反映されない。
- データベースとプロジェクトの同期が完了した際、その必要が無くてもプロジェクトの保存を促すダイアログが表示される。
- オフラインクリップを再リンクして復元した後でそのプロジェクトをオープンしなおすと、復元後にプロジェクトを保存したにもかかわらず復元したクリップがオフラインに戻っている場合がある。
- プロパティビューで編集されたメタデータがデータベースのみに保存されプロジェクトファイルには保存されない。
- プロジェクトのオープン時に、不必要なデータベースとの同期が実行される場合がある。
- 稀に"ビンへ登録と転送"でプロジェクトフォルダーに素材を転送した後でも登録されたクリップが元の場所を参照し続ける場合がある。
- EDL、AAF 又は Final Cut Pro XML ファイルをインポートした際に、ビンウィンドウにタイムラインシーケンスとして登録されない。
- ビンウィンドウ内のオフラインクリップから"クリップの復元と転送"ダイアログが開かない。
- 特定の JPEG ファイルをビンに登録できない。
- メディアを取り出した後でも、XDCAM ディスクがソース ブラウザに表示されたままになる。(SFDC00881776)
- NDI 出力にタイムコードが無い。
- 特定の Sony RAW クリップが青みがかって見える。
- 特定の H.264/AVC MP4 クリップを再生中に黒い画像が現れる。(SFDC00887352)
- マスクフィルターに組み込まれたプライマリーカラーコレクションフィルターは、"出力/LUT"にインポートした LUT が設定されている場合エクスポートしたファイルに反映されない。(SFDC00885731)
- HLS クリップのプレイリストにキャリッジリターン文字とラインフィード文字の組み合わせ (CRLF) が含まれていると、EDIUS はそのクリップをロードできない。

Mync

- 特定の JPEG ファイルをインポートできない。(SFDC00882547)
- 特定の Sony RAW クリップが青みがかって見える。
- 特定の H.264/AVC MP4 クリップを再生中に黒い画像が現れる。(SFDC00887352)
- HLS クリップのプレイリストにキャリッジリターン文字とラインフィード文字の組み合わせ (CRLF) が含まれていると、Mync はそのクリップをインポートできない。

Version 11.11.14439 Released 2024-05-28

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- エクスポータープリセットに出力先を保存する機能を追加。
※ 古いビルドの EDIUS にプリセットをインポートした場合、又は出力先が Amazon S3 バケットの場合、出力先はエクスポーターダイアログに復元されない。
- 一部のテキストの多言語翻訳を改善。
- プロパティビューの各テキストフィールドで ENTER キーで確定し ESC キーでキャンセルする機能をサポート。

Mync

- 一部のテキストの多言語翻訳を改善。
- プロパティペインの各テキストフィールドで ENTER キーで確定し ESC キーでキャンセルする機能をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- PC の動作が非常に遅くなっている状態でプロジェクトを開くと、ビンの一部のクリップが失われることがある。
- プロパティビューでのクリップカラーの変更が即時反映されない場合がある。
- データベースとプロジェクトの同期が一度の処理で完了せず、"このプロジェクトをデータベースと同期しました。" というメッセージがプロジェクトを開く度に表示される。
- クリップを複数選択し名前を変更後、選択を変更せずに名前欄を空にすると、それらの名前が空になる。
- プロパティビューでクリップを編集する際、Tab キーで入力フォーカスを移動させると一部の入力欄ではキーストロークがテキスト入力ではなくショートカットキーとみなされる。

Mync

- プロパティペインで行った変更がサムネイルペインに即時反映されない。
- Mync 11 が特定の AWS リージョン内の Amazon S3 バケットにアクセスできない。(Mync Cloud のみ)
- アセットを複数選択し名前を変更後、選択を変更せずに名前欄を空にすると、それらの名前が空になる。

Version 11.11.14359 Released 2024-05-14

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウの状態を記憶する機能を追加。
- タイムライン編集のパフォーマンスを向上。
- Grass Valley Storm 3G I/O ボードを使用する "テープへ出力" 機能を追加。(Broadcast のみ)
- ビンウィンドウ及び Mync ウィンドウのライブラリで F2 キーによるクリップの名前変更をサポート。
- ビンウィンドウで F3 キーによるクリップ検索開始をサポート。

- 一部のビデオフィルターについて、エクスポート時のハードウェア処理をサポート。

※ サポートされるビデオフィルターは以下の通り:

- プライマリーカラーコレクション
- モノトーン
- メディアン

※ 詳細は[こちら](#)。

- クリップ削除のパフォーマンスを向上。
- アルファチャンネルを持つ静止画の再生パフォーマンスを向上。

Mync

- アセット削除のパフォーマンスを向上。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- プロジェクトを保存した際にビンツリーが展開されていても、そのプロジェクトを開くとビンツリーは常に閉じた状態になる。(SFDC00883137)
- 保存先を指定して[プロジェクトのコンソリデート]を実行する際、ファイルをコピーするオプションが選択されていると、コンソリデートされたプロジェクトのクリップだけでなくオリジナルプロジェクトでもビンクリップがコピーされたファイルを参照するようになる。
- フォルダービューで新しいフォルダーを作成した際、新しいフォルダーの名前変更が自動的に開始されないことがある。(SFDC00882655)
- 複数のクリップを選択してプロパティビューで編集集中に名前欄をクリックすると、そこに何も入力しなくてもそれらのクリップの名前が全て同じになる。
- プロジェクトのオープン処理中、編集によってプロジェクトデータを壊してしまう危険があるタイミングで誤って編集が可能になる場合がある。
- インターネットオプションのセキュリティ設定によっては、パスワードを要求する複数のダイアログが表示される。
- レンダリングフォーマットによっては"レンダリングして貼り付け"が失敗する。(SFDC00836174)
- XDCAM EX、P2 及び静止画エクスポーターがエクスポートに失敗する。(SFDC00886490)
- HLS クリップのオーディオ波形が正しく表示されない。

Mync

- 複数のアセットを選択してプロパティペインで編集集中に名前欄をクリックすると、そこに何も入力しなくてもそれらのアセットの名前が全て同じになる。

Version 11.11.14138 Released 2024-04-16

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- UI のレスポンスを向上。
- プロジェクトのオープンに時間がかかる場合に進捗状況を表示するプログレスバーを追加。
- SDK ユーザーが EDIUS 無しで MXF/GXF エクスポータープリセットを構築できるように、MXF/GXF エクスポータープリセットファイルのすべての内容を人間が判読できる JSON テキストに変更。
 ※古いプリセット ファイルは引き続き利用可能です。
 ※古いビルドの EDIUS では新しいフォーマットのプリセットをインポートできません。
 ※新しい MXF/GXF エクスポーター プリセットからは、これまでそれらのプリセットのみが保持していた出力先パス情報が無くなっています。この変更は一時的なものであり、将来的には全てのエクスポータープリセットが出力先パス情報を保持できるようになる予定です。

- Sony BURANO をサポート。

Mync

- 複数アセットを選択している際のパフォーマンスを改善。
- Sony BURANO をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- EDIUS が特定の H.264 MXF ファイルを正常に再生しない。
- EDIUS が特定の MP4 ファイルのスキャンタイプを誤って認識する。(SFDC00879112)

Mync

- Mync が特定の H.264 MXF ファイルを正常に再生しない。
- Mync が特定の MP4 ファイルのスキャンタイプを誤って認識する。(SFDC00879112)

Version 11.11.14054 Released 2024-04-02

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Mync ウィンドウのプロパティビューに、ライブラリで複数選択したクリップの"リールネーム"プロパティを編集する機能を追加。
- ビンウィンドウで複数クリップを選択している際のパフォーマンスを改善。
- 2バイト文字を含む CEA-708 クローズドキャプションの表示をサポート。
- Asset Store データベースの更新による全般的なパフォーマンス改善。
※バージョンアップ後、11.10 又はそれ以前にバージョンダウンする際に注意事項があります。詳細は[こちら](#)。

Mync

- プロパティペインに、ライブラリで複数選択したアセットの"リールネーム"プロパティを編集する機能を追加。
- Asset Store データベースの更新による全般的なパフォーマンス改善。
※バージョンアップ後、11.10 又はそれ以前にバージョンダウンする際に注意事項があります。詳細は[こちら](#)。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- "DVD/BD へ出力"ダイアログにフォーマットの設定が表示されない。(SFDC00878000)
- ドイツ語版 EDIUS では"DVD/BD へ出力"ダイアログの一部の用語が誤っている。
- ファイルをフォルダービュー内のどのフォルダーにドラッグアンドドロップしても、そのファイルは現在のフォルダーに追加される。
- マスクフィルターが使われていると、レンダリングやエクスポートに失敗することがある。(SFDC00872701)

Mync

*修正・改善された不具合はありません。

Version 11.10.13903 Released 2024-03-07

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Canon XF-AVC プロキシの新しいファイル名形式をサポート。

Mync

- Canon XF-AVC プロキシの新しいファイル名形式をサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- Mync ウィンドウのライブラリで複数の Mync アセットを選択してドラッグアンドドロップすると、一つのアセットだけしかドロップされない。
- プロジェクトテンプレートファイルを開くたびに、Mync に新たなプロジェクトアセットが追加される。
- "名前を変更して保存"を実行すると、ビンウィンドウの表示モードが変更されてしまう。
- プロジェクトを"名前を変更して保存"で保存した場合またはプロジェクトテンプレートを"テンプレートとして保存"で作成した場合、ビンへの変更が作成したプロジェクトやテンプレートに保存されない。
- Catalyst Browse からビンウィンドウに複数のクリップをドラッグアンドドロップしても、一つのクリップしかビンに登録されない。(SFDC00843594)
- 試用ライセンスを製品ライセンスにアップグレードしても、期限切れのアラートが表示される。
- ビン内でシーケンスを複製すると、複製したシーケンスが表示されない、もしくは無効なクリップとして表示される。(SFDC00880971)
- プロジェクトテンプレートから、又は"名前を変更して保存"で新規作成されたプロジェクトでは、タイムラインシーケンスで使用かどうかを示すためのインジケータのオン/オフが正しくない。
- 破損したプロジェクトを復元した後も、ビンが破損したままになる場合がある。(SFDC00881466)
- フレーム サイズが 4096x768 の場合、V もしくは VA に置いた VisTitle クリップ内のオブジェクトが表示されない。(SFDC00872969)
- 特定の PNG ファイルをビンに読み込めない。(SFDC00878071)
- インストーラーが証明書インストールに失敗する場合がある。

Mync

- コンテキストメニュー「EDIUS で編集」を使用してアセットから EDIUS プロジェクトを作成する際に名前に"."(ピリオド)が含まれていると、同名のプロジェクトが既に存在している場合既存のプロジェクトが予告なく上書きされる。
- ライブラリで複数のアセットを選択してドラッグアンドドロップすると、一つのアセットだけしかドロップされない。
- Mync が選択した表示方法に切り替わらない。
- 試用ライセンスを製品ライセンスにアップグレードしても、期限切れのアラートが表示される。
- Mync に特定の PNG ファイルを登録できない。
- インストーラーが証明書インストールに失敗する場合がある。

Version 11.10.13684 Released 2024-02-15

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウ内のクリップにタイムラインシーケンスで使用かどうかを示すためのインジケータを追加。

※ 各表示モードで表示されるインジケータの種類は以下の通り:

"クリップ"または"タイトル": クリップ名の右側に緑の点

"アイコン"または"詳細": タイムライン参照カラムにチェックマーク

"サムネイル": インジケータ無し

- プロジェクトを開いてからビン ウィンドウの内容を表示するまでの速度を向上。
- 破損したプロジェクトファイルから可能な限りデータを復元する機能を追加。
- NVIDIA NVDEC による H.264 (AVC) および H.265 (HEVC) のハードウェアデコードをサポート。
- 一部のビデオフィルターのプレビュー中のハードウェア処理をサポート。

※ サポートされるビデオフィルターは以下の通り:

- プライマリーカラーコレクション
- モノトーン
- メディアン

※ Direct3D Feature Level 11_1 以上をサポートする Intel、NVIDIA 又は AMD GPU が必要。

※ 本機能の有効・無効はシステム設定の[ハードウェア]-[ビデオレンダリング & 再生]で設定。

※ [エフェクト]-[カラーコレクション]-[プライマリーカラーコレクション]は[ビデオレンダリング & 再生]に統合されたため削除。

Mync

- NVIDIA NVDEC による H.264 (AVC) および H.265 (HEVC) のハードウェアデコードをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ビンウィンドウのヘッダーをダブルクリックすると、クリップの追加ダイアログが表示される。
- カレントフォルダーを切り替えた後、ショートカットキーがフォルダーの切り替え前に選択していたクリップに対して機能してしまう。
- タイムラインからビンに登録されたシーケンスクリップが使用できない。(SFDC00873371)
- プロジェクトファイルからプロジェクトを開く際、そのプロジェクトデータが Mync で削除されていると、ビンツリーが失われる場合がある。
- 稀にオートセーブ中に EDIUS が強制終了する。(SFDC00875039, 00877939, 00877000)
- 他の PC 上で作成されたプロジェクトテンプレートからプロジェクトを作成すると、新規プロジェクト内にビンのルートフォルダーが作成されない。(Chorus Hub 環境を除く)
- 他の PC 上で作成されたプロジェクトを開くと、Mync にそのプロジェクトに対して 2 つのプロジェクトアセットが作成され、またビンウィンドウのサムネイルが正しく表示されなくなる。(Chorus Hub 環境を除く)
- CPU が第 12 世代または第 13 世代インテルプロセッサの場合、一度システム設定を開くと EDIUS 終了時に EDIUS.exe がメモリ上に残ることがある。
- 稀にジョブのステータスが"Canceling"のまま変更されない。(SFDC00874354)
- 「このページは動作していません」というエラーが表示され、ビン、Mync もしくは ジョブウィンドウが機能しない。(SFDC00874120)

Mync

- 稀にジョブのステータスが"Canceling"のまま変更されない。(SFDC00874354)

Version 11.00.13511 Released 2024-01-23

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウにキーボード操作を追加。
 - ※ 追加された操作は以下の通り:
 - フォルダービュー: 選択フォルダーの変更 (カーソルキー上下)

- クリップビュー: 選択クリップの変更 (カーソルキー)、選択状態の切り替え ([Ctrl] + スペース)、範囲選択 ([Shift] + カーソルキー)

Mync

*追加された機能はありません。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- タイムライン間又はタイムラインとビンとの間で共有されているカラーバークリップやカラーマットクリップがある場合、そのプロジェクトのプロジェクトツリーからの削除に失敗する。
- [シーケンスのインポート]を"ビンのインポート"オプション付きで実行した際、ソースプロジェクトが EDIUS 9 以前で保存されている場合はビンのサブフォルダー内のクリップがインポートされない。
- ビンウィンドウ内で、[CTRL] と [A] キーの組み合わせが動作しないことがある。(SFDC00873871)

Mync

- タイムライン間又はタイムラインとビンとの間で共有されているカラーバークリップやカラーマットクリップがある場合、そのプロジェクトのプロジェクトツリーからの削除に失敗する。

Version 11.00.13465 Released 2024-01-11

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- プロジェクトを開く際のパフォーマンスを改善。
 - ※ 本改善は以下の条件を両方満たすものについて有効。
 1. EDIUS 11 で保存したものの。
 2. 同一 PC 上の EDIUS で保存したものの。(Chorus Hub 環境では PC のデータベース同士が同期しているためこの条件は不要)
 - ※ 詳細は[こちら](#)。
- 最近使ったプロジェクトリストで、ネットワークドライブからオープンしたプロジェクトのパスを UNC パスで表示するように変更。

Mync

*追加された機能はありません。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- チェックアウトしたプロジェクトがプロキシを使用しない。(SFDC00867855)
- プロジェクトがテンプレートから作成されている場合、テンプレートからコピーされた QuickTitrer クリップを変更すると、テンプレート内のクリップが変更されてしまう。(SFDC00870068)
- エクスポートの完了後にジョブの"出力先"が空になる場合がある。
- 他のジョブがキューにない状態でも、ジョブの登録から開始まで時間がかかる場合がある。
- 調整クリップが誤った位置の画像を参照する場合がある。(SFDC00873863)

Mync

*修正・改善された不具合はありません。

Version 11.00.13349 Released 2023-12-12

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

**追加された機能はありません。*

Mync

**追加された機能はありません。*

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ビンでクリップを複数選択して「タイムラインへ貼り付け」を実行した際にクリップがタイムライン上に選択順に並ばない。
- ビンウィンドウでフォルダーのアイコンを右クリックしてもコンテキストメニューが表示されない。
- ビンウィンドウのクリップビューの表示モードを切り替えると、フォルダーツリーが折りたたまれカレントフォルダーがルートフォルダーに戻される。
- ビンウィンドウでフォルダー名をクリック若しくは右クリックすると意図せずインライン編集が開始される。
- エフェクト設定ダイアログが最大化されている場合、そのダイアログ上で設定したキーフレームの一部がレンダークリップやエクスポートしたファイルに反映されない。(SFDC00824170)
- ビンツリーや登録したクリップが表示されない。(SFDC00871442)
- VisTitle Template をビンウィンドウにドロップすると EDIUS が強制終了する。
- 既存のプロジェクトを開くと、プロジェクト内の非アクティブなタイムライン シーケンスの Mync 用メタデータが失われる。
- ビンウィンドウでフォルダー名のインライン編集中に、[Return]キーや[Esc]キーが決定やキャンセルとして機能しない。
- プロジェクトを開いた状態で 4 時間以上スリープした後に PC を復帰させると、ビン、Mync、または ジョブウィンドウを操作しているときに EDIUS が強制終了する。(SFDC00873981)

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 11.00.13147 Released 2023-11-21

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビンウィンドウのコンテキストメニューに"タイトルの作成..."を追加。
- カラーパークリップ、カラーマットクリップ及びタイトルクリップを編集するため、ビンウィンドウのコンテキストメニューに"編集..."を追加。
- 登録可能な素材を含むフォルダーを、フォルダーの階層構造を保ったまま登録する機能を追加。
- XAVC H クリップのインポートをサポート。

Mync

- XAVC H クリップのインポートをサポート。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- Mync ウィンドウまたはジョブウィンドウ内の項目にフォーカスがある場合、ほぼ全てのショートカット キーが機能しない。
- 古い世代の EDIUS でレンダリンクしたタイムラインシーケンスが未レンダリングになる。
- EDIUS がタイムラインを再生している場合、「レンダリングの進捗ダイアログを表示する」オプションを使用したエクスポートが開始されない。(SFDC00860036)
- MXF エクスポーターにおいて、出力先の選択が常に FTP からフォルダーにリセットされる。(SFDC00860471)
- プロジェクトを開いた際、ソースブラウザーの表示が"クリップ"から"サムネイル"に変わる。(SFDC00860471)
- プロジェクトを開いた時に EDIUS が強制終了する。
- Mync ウィンドウやジョブモニターウィンドウが初期化に失敗する。
- "Legacy Bin"という名前のデバッグ用ウィンドウが誤って表示される。
- ターゲット クリップが特定の種類のサードパーティ インポーターによってインポートされている場合、ビンファイル変換の結果がおかしくなる。
- K2 FTP ソースブラウザーが FTP サーバーに"/ (スラッシュ)の代わりに\" (バックスラッシュ)を送信する。(SFDC00867493)

Mync

*修正・改善された不具合はありません。

Version 11.00.12965 Released 2023-10-25

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Blackmagic RAW SDK を v3.4 に更新し、以下の機能を追加。
 - Blackmagic URSA Mini Pro 12K OLPF をサポート。
 - 縦長ビデオファイルの自動回転をサポート。
 - Blackmagic Cinema Camera 6K をサポート。
 - Panasonic LUMIX S5II、S5IIX 及び GH6 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
 - Fujifilm X-S20 及び GFX100 II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
- RED SDK を v8.4.0 に更新し RED ファイルをデコードする際のいくつかの潜在的な問題を修正。

Mync

- Blackmagic RAW SDK を v3.4 に更新し、以下の機能を追加。
 - Blackmagic URSA Mini Pro 12K OLPF をサポート。
 - 縦長ビデオファイルの自動回転をサポート。
 - Blackmagic Cinema Camera 6K をサポート。
 - Panasonic LUMIX S5II、S5IIX 及び GH6 で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
 - Fujifilm X-S20 及び GFX100 II で撮影された Blackmagic RAW ファイルをサポート。
- RED SDK を v8.4.0 に更新し RED ファイルをデコードする際のいくつかの潜在的な問題を修正。

不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- シーケンス名の変更が、他の場所に表示されている同一シーケンスに反映されない。
- Mync でシーケンスクリップの In 点や Out 点を設定した場合、EDIUS のプレーヤーではそれが表示されない。
- クリップがアルファチャンネルを持つ場合でも、ビンウィンドウの"アルファチャンネル"カラムに何も表示されない。

NOTE: 以前の EDIUS 11 で登録されたクリップのアルファチャンネル情報は、本修正にもかかわらず空のままになる。

- Mync で設定したマーカーを EDIUS で編集するとマーカーが複製される。
- マーカーを持つクリップのコピーアンドペーストが失敗する。
- EDIUS 11 Authoring Option"をインストールしたにもかかわらず、Blu-ray/DVD のオーサリングが失敗する。(Broadcast のみ)
- OS の地域設定により小数点の記号が','(カンマ)の場合、QuickTiter クリップをロードした後、または QuickTiter クリップを含むプロジェクトを開いた後に、一部の数値入力フィールドで小数点以下の桁が無視される。
- EDIUS がエクスポートした H.265/HEVC MOV 及び MP4 ファイルが一部のビューワーで正しく再生されない。
- クリップがプレーヤーにロードされている際、そのフレームの高さが 4320 を超えているか幅が 8192 を超えていると、左右又は上下に黒い帯が表示される。
- 起動に要する時間が長くなる。

Mync

*修正・改善された不具合はありません。

Version 11.00.12809 Released 2023-10-11

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加されました。

EDIUS

- 調整クリップ
- SNS 用の目的別エクスポートプリセット
- Mync ウィンドウ
- Mync を起点とした EDIUS クイックスタート
- Sony XAVC H サポート (近日対応予定)
- HEIF サポート
- OFX プラグイン ネイティブサポート
- サードパーティーハードウェアサポート アップデート
- 新ボーナスコンテンツプラグインパック (タイトラー、オーディオ編集、オーディオフィルター、ビデオフィルター/トランジション)
- EDIUS Pro エディションで Avid DNxHD / DNxHR ファイルの入出力をサポート*

Mync

- EDIUS プロジェクト/タイムラインシーケンスの管理
- 様々なクリップ管理 (In/Out 点、マーカー、コメントマーカー、クリップカラーなど)
- エンコード (プリセットベース)
- ジョブモニター
- EDIUS Pro エディション付属の Mync で Avid DNxHD / DNxHR ファイルの入出力をサポート*

* 従来別売のオプションライセンスを要していた機能で、EDIUS 11 Pro では標準サポートとなる機能です。

削除された機能

EDIUS X と比べ以下の機能が削除されています。

EDIUS

- 立体視 (3D 編集)
- Blu-ray/DVD のオーサリング機能
※EDIUS 11 Authoring Option (有償) が必要。
※ 詳細は[こちら](#)。
- テープへの出力及びテープからのキャプチャー (STORM 3G を使用した RS-422 デッキ制御)

Mync

- ストーリボード編集
- 重複ファイル検索
- オフラインクリップ検索
- ベリファイコピー
- 隠す／戻す